

## 令和3年度もとみや結婚サポート事業の取組方針

### 1 現状と課題

#### 【取組経過及びアンケート結果について】

- ・平成 28 年度から結婚希望者向けセミナー及び実践イベント、婚活サポーター向けセミナーを実施
- ・平成 30 年度からは、参加者の自主・自発的なコミュニケーションの機会を提供するため、パーティー形式のイベントに加え、体験型イベントを導入
- ・また婚活サポーターを登録制の制度化とし、婚活イベント前・中・後の支援体制を構築
- ・令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大による社会情勢を鑑み、オンライン形式による婚活イベントを開催

#### (アンケート結果)

- ・実践イベントに参加し、結婚や出会いに対する意識が変化した人の割合  
令和元年度：男性 63.4%、女性 65.7% → 令和 2 年度：男性 100%、女性 92.3%  
⇒ グループワーク等の男女交流を促進する企画内容が効果を発揮している
- ・セミナー及び実践イベントを友人に勧めたいと思った人の割合  
令和 2 年度：男性 53.8%、女性 87.5% (セミナー)  
令和 2 年度：男性 80.0%、女性 76.9% (実践イベント)  
⇒ 他人に勧めたくなる実践に役立つ魅力的なセミナー及びイベントの充実を図る必要がある

#### 【参加者について】

- ・令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大によりオンライン形式でイベント開催  
⇒ オンライン形式による開催により参加者が大幅に減少した

### 2 課題への対応

課題に対応するため、令和 3 年度においては、婚活サポーターと結婚希望者との関わりを深め、以下の対応を行う。

- ①新たに本宮市縁結びサポート制度を構築することで、自治体の枠を超えたサポーター同士の意見交換の場を広げるとともに、実践を想定した婚活サポーター向けセミナーの充実を図り、結婚希望者向けセミナー及び実践イベントにおけるフォロー体制を強化する
- ②新型コロナウイルス感染拡大に考慮し、新しい生活様式に沿った実践イベントを実施することで、結婚希望者が求める出会いの場創出の継続性を確保するとともに、時代の変化に適応した支援を行う